

一般廃棄物収集運搬業務仕様書

岩手県立中部病院の一般廃棄物収集運搬業務は、この仕様書に定めるところにより実施するものとする。

- 1 業務の実施に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、廃棄物処理法に基づく感染性処理マニュアル、関係法令その他の関係通知を遵守し、適性に処理すること。
- 2 委託場所 岩手県立中部病院
- 3 業務内容
病院構内の一般廃棄物集積場所から第5項に定める処分業者の事業場に搬入すること。
- 4 収集運搬を委託する一般廃棄物の種類、荷姿、予定数量及び作業日は、次のとおりとする。

種 類	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ		
内 容	紙類	缶詰の缶等	ビン、缶、ペットボトル	新聞、雑誌	ダンボール等
荷 姿	ポリ袋	ポリ袋	ポリ袋		
予 定 数 量	134,512kg	234kg	21,705kg	3,895kg	91,766kg
作 業 日	毎日	週3回以上			

※可燃ごみの作業日は日曜日・祝日を除く毎日とする。

(ゴールデンウィーク期間及び年末年始期間等は、別途協議する。)

※作業時間は、午前8時から午後5時までの間とする。

- 5 運搬場所
岩手中部クリーンセンター等許可証に記載されている運搬先
- 6 作業従事者
 - (1) 業務従事者(以下「従事者」という。)は当該業務を確実に履行できる人数を配置すること。
 - (2) 廃棄物を収集・運搬するときは、専用の車両を使用し、従事者は、作業中常に清潔なユニフォームを着用し、上衣には会社名及び氏名を記載した名札を付けること。
 - (3) 従事者は、本仕様書に定める作業内容を充分行い得る者とし、清潔であり、かつ充分経験を有する者を配置すること。
 - (4) 従事者は、全て身元確実な者とし、作業を行う場合は機敏に活動し、他人に不快感を与えることのない者とする。
 - (5) 従事者は、作業中は、喫煙または火気の使用はしてはならないこと。
- 7 従事者の適性
受託者は、病院の品位を傷つけるような者を従事させてはならない。
- 8 作業要領の徹底
受託者は、従事者に対しこの仕様書の内容を周知させるとともに、業務に必要な知識の習得及び訓練を行うこと。
- 9 廃棄物集積場所の保清
作業従事者は、廃棄物集積場所を清潔に保つように努めなければならない。
- 10 廃棄物の集積及び運搬上の注意
廃棄物を貨物自動車に集積する場合は、運搬途上で廃棄物を転落又は飛散させることのないよう厳重に注意しなければならない。
- 11 作業上の留意事項
 - (1) 収集後の整理整頓を行うこと。
 - (2) 引火性のガソリン、ベンジン等の薬品は、使用しないこと。
 - (3) 水道の使用については、最小限にとどめること。
 - (4) 労働安全規則等を遵守、作業の安全を確保すること。
- 12 その他の事項
本仕様書の記載内容に疑義の生じた場合、又は本仕様書に記載のない事項については、病院長と受託者が協議するものとする。